

肩こり痛・腰痛・頭痛に

非ピリン系解熱鎮痛薬
(ビタミンB₁配合)
セデス®V

販売名：セデスV
第2類医薬品



セデスVは、エテンザミド、アセトアミノフェンなどを配合することにより、すぐれた鎮痛・解熱効果をあらわします。さらに、鎮痛効果を助け発熱時などに消耗されるビタミンB₁を、吸収のよい誘導体（セトチアミン塩酸塩水和物）として配合しています。肩こり痛・腰痛・頭痛に速く効き、胃にソフトな非ピリン系解熱鎮痛薬です。



使用上の注意 ……



してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなります)
- 次の人は服用しないでください
(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状をおこしたことがある人
(2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくをおこしたことがある人
 - 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
 - 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください（眠気などがあらわれることがあります）
 - 服用前後は飲酒しないでください
 - 長期連用しないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人
(3) 水痘（水ぼうそう）もしくはインフルエンザにかかっている、またはその疑いのある小児（15才未満）
(4) 高齢者
(5) 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
(6) 次の診断を受けた人 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	め ま い
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状がおこることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根など）のはれなどがあらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。

(裏面につづく)



3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

…… 効能・効果 ……

- 頭痛・歯痛・月経痛（生理痛）・肩こり痛・神経痛・腰痛・外傷痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・筋肉痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

…… 用法・用量 ……

次の量になるべく空腹時をさけて、水またはぬるま湯でおのみください。
また、おのみになる間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15才以上)	2 錠	3回を限度とする
小児(7才以上15才未満)	1 錠	
乳幼児(7才未満)	服用させないこと	

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っている PTP シートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出しておのみください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながることがあります）



…… 成分・分量 ……

セデス V は、白色の錠剤で、1 錠中に次の成分を含有しています。

成 分	含 量	は た ら き
エテンザミド	200mg	熱を下げ、痛みをやわらげる
アセトアミノフェン	80mg	
アリルイソプロピルアセチル尿素	30mg	痛みをおさえるはたらきを助ける
無水カフェイン	40mg	痛みをおさえるはたらきを助けるほか、頭痛をやわらげる
セトチアミン塩酸塩水和物 (ビタミンB1誘導体)	4mg	痛みをおさえるはたらきを助けるほか、 発熱時などに消耗されるビタミン B1 を補給する

添加物として カルメロースカルシウム、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウムを含有しています。

…… 保管および取扱い上の注意 ……

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) PTP シートから出して他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり、品質が変化します）
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



…… お問い合わせ先 ……

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。
シオノギヘルスケア株式会社「**医薬情報センター**」
電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450
受付時間：9時～17時（土、日、祝日を除く）

「副作用被害救済制度」について
(独) 医薬品医療機器総合機構
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

®:登録商標